

つるのおんがえし

「ご縁」をいただいたあなたへお届けする、「大きな想い」の「小さなお手紙」



お久しぶりでございます。実質、春休みを長めにいただいて、2ヶ月ぶりの「つるのおんがえし」でございますが、編集責任者の私は仕事に子育て、DAIエットから世界構想、とあちらこちらへ奔走中。デトックスに最適な梅雨前に、スツぱくて胃に染みる乳酸菌と、青海苔の数倍青臭いクロレラを水に溶かしてグビグビ飲んで、お腹周りの脂肪を徹底的に攻撃中！感動創庫の芦川永光です。

のんびりGWを過ごしました



子供がまだまだ小さく、遠くには出掛けづらいので、それほど動かないGWでしたが、日差しはポカポカで風もそよそよ心地よく、気持ち良い連休を過ごせました。なのに、つるのおんがえしを書くのに気持ち乗らなかつた

のは、純粹にスランプでした。「見える」方に見てもらって、今年是最も弱る年と言われているので覚悟はしてましたが、思った以上に気持ちがガクツと来ました。何年か前だったら、こんな時、会社の業績にも影響してしまいたが、スタッフが支えてくれたので会社はいたって無事。本命を救ってもらった気持ちです。

中小企業の9割が陥っている大問題！

突然の質問ですが、何年に作ったホームページをまだ使っていませんか？ 感動創庫も、昨年の夏までは数年前に作ったスマートフォン非対応のホームページを使っていたままだった。ホームページから新規のお客様がコンスタントに来てくれていたので、ゼーンぜん気にしていませんでした。でも、悪夢は徐々に近づいて来ていたんです。春の足跡とともに：。梅雨に入り、ようやく異変に気付いた頃には、かなりヒドイ状態でした。

スマホ対応のホームページが必須



この約3年で、ホームページの8割近くはスマートフォンから見られるまでになりました。電車に乗りたりするとまだまだ増えるなあと実感されますよね。以前のホームページは言うまでもなく

パソコンでマウスを動かして閲覧するもの。一方、20歳以下の若者のネットは、スマートフォンでするのが当たり前になっています。ページの構造もPC用のものと比べたらだいぶ違います。縦長の巻物のように上から下へ指で動かして見るページで画面に合わせて文字は少なく大きめで、ポタンのように押せるボタンや画像が多くなっています。

ネットの世界はコロコロ変わる



さて、私たちの話に戻ります。超順調だったホームページからの問い合わせが、ガクンと落ちたんです(と気づいたのが昨年夏ごろ)。振り返ってみれば、グーグルが「WEBページはスマホ対応にしないとウソツラカンタラ」とルール

株式会社 感動創庫
料金後納
郵便

ゆうメール

株式会社 感動創庫
kando-soko

〒259-1145 神奈川県伊勢原市板戸208-103
☎0463-79-9777 FAX0463-79-9778

一軒一軒、気配り手くぼり いせはらポスト さがみポスト

が変わった、とは聞いていたのですが、その影響かもしれないと、一応調べてみたんです。そこで、ネットの変化のスピードを見せつけられたんです。

なぜ、こんなことが起こってしまったか、一言でいうと、スマートフォンに対応出来ていない当社のページは、使いやすさが不適合と判断をされたのです。伊勢原周辺では圧倒的一位をキープしていたのが、順位を落とされてしまったのです。

ネット特有の使い勝手を知ること



影響は顕著でした。私たちに直接来て良いはずのご近所さんご依頼のお仕事が、都内の会社を経由して、ウチに来たりするようにもなりました。それまで川上で仕事をいただいていた私たちが川下に追いやられ、川上で都内の会社

が仕事を受け取り、私たちが下請けするという事態になったんです。

私たちの会社の状態が、皆さんの会社に当てはまるかどうかは分かりませんが、スマホページ対応だけでなく、ホームページは3~4年そのままにしていると、機能しないホームページになっている可能性があります。車もメンテナンスを怠ると、走らなくなりますよね。

そして、エピソード（ハッピーエンド）

手痛い目に合うと理解が深まるものです。スマートフォン対応と同時に、今風のデザインにリニューアルしましたら、以前よりもお問い合わせが増えました。スマホユーザーの心理を読み解くまで突き詰めていくと、チラシづくりに近いものがあるて面白いんですね。

さて、あなたのホームページの現状はどうですか？「モバイルフレンドリー」で検索するとチェック出来ま

「スマホ対応って言ったって、どうすりや良いのさ？」とお困りの方、大丈夫です。私にご相談ください。完璧に、しかも格安でリニューアルを出来ま

そして、少し本気を出せば、自分でやってやれないこともありませんで、そんなアドバイスも出来ま。ご相談だけでも、まずは無料ですので、まずは聞くだけ聞いてみるかあ〜も全然アリです。どしどしお声掛けくださいね！



心に響く感動の格言

成功体験が過信、驕り満足を生む

Words by 野村克也

ホームページの話題はそもそも自分自身のこと。ですから自戒の念を込めまして、今月の名言です。

ノムさんの言葉はグサッと刺さりますよね。成功体験によって自信を深めること、大事ですね。それ以上に過信しない、驕らない、一層大事ですよ。

仕事でうまく行った時にこそ、これらの無意識を、常に意識できるかどうか。広告をやっている成功体験ばかりを浴びると、性格的にも有頂天になって無意識になりがちなので、今回は自分に対しての名言でした。皆様もどうかお気をつけて！

そうこうしている内に、息子は6月で1歳3ヶ月となります。少し遅めの歩き出しでしたが、ここまで慎重にハイハイでの移動に徹していた分！脚が発達したよう

転ばずに進み続ける推進力はスゴいです！外歩きが始まると、こっちだよと手を引いて促しても、私の手を振り払い進行方向はひたすらまっすぐ、親の方には目もくれません。一体誰に似たんでしょう。曲がない私と頑固な妻？とか言ったら怒られちゃうかなあ(笑)。

そして、ジム通いをやめてちょうど一年で私、再び走り始めました。ランニングです。某〇〇会議の統括にそのかさ、横浜マラソンに応募しました。5月30日に抽選結果が出て、当選したら晴れて出場となるのですが、レースは10月。体重は10キロ以上増加で、食事が美味し過ぎてお腹もタツプタツプ。5ヶ月で走れるカラダに戻るかしら？

でも思えば10年前の初マラソンも、ダイエット目的で出場を決めたっけ。痩せられた自分を褒めてあげつつ、心の底から湧いてくるゴールの感動をもう一度味わいたいです。サハラ砂漠を走りたいって本気で思っていた、あの頃のパッションを取り戻したいなあ。



編集後記